

良き相談員めざして ボランティア相談員研修会

ボランティアセンターの相談員は、日頃の活動に加え研修会を開き、相談技術などの向上に努めています。

6月19日、池の里市民交流センターで社協地域福祉課の浅尾課長を講師に「ボランティアセンターとは?!」について学びました。

ボランティアセンターの目指すもの、取り組み、社協が運営する強みなどについての話があり、その中でボランティア相談員の役割は、ボランティアしたい人とボランティアをしてほしい人に寄り添ってつなぐ仕事である。また、誰もがボランティア

活動できる地域社会をつくり、住民にとってボランティアが身近に感じられる活動に結びつける支援者である。との説明がありました。

□■ 受講後相談員のおもい ■□

～こんなボランティアセンターに～

- 地域に出向いて現場の声を聞き、それを共有できる場に
- タテ・ヨコ・ナナメのつながりを大切にできる場に
- 小さなボランティア活動の積み重ねを紹介する場に
- 気軽に相談でき、特技などの活かせる(紹介できる)場に

ボランティア活動とは？

ボランティア活動の4原則

「自主性・主体性」＝自分から進んで行動する

★誰かに強制されて行う活動ではありません。

「社会性」＝ともに支えあい、学びあう

★趣味などの個人にとどまる活動ではありません。

「無償性」＝(経済的な)対価を求めない

★仕事ではありませんから、必要な費用以上の報酬を求めません。

「創造性・先駆性」＝よりよい社会をつくる

★行政も企業もやってこなかった・やれなかったけれど社会にとって必要なこと、大切なことをやるという側面がある活動です。

出展：「社協ボラセン ナビ」
ボランティア・市民活動支援実践研究会
全国社会福祉協議会／全国ボランティア・市民活動振興センター

研修会で使用された資料（V活動の4原則を表記）

あの手の手のサザン横行

注意!!



市役所保険課の職員を名乗って「医療費の過払い金があります。取引の銀行名を教えてください」などの還付金詐欺の電話がかかってきます。**ATMで還付金は戻りません。**不審な電話はすぐに切って、警察に通報してください。

※ご家族やご近所同士で声を掛け合い、絶対に振り込まないようにしてください。



編集発行：寝屋川市社会福祉協議会ボランティアセンター

電話：072-838-0400

URL <http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>



ホームページ ツイッター インスタグラム フェイスブック

上記のQRコードを携帯電話やスマートフォン等から読み取ると、本会の各SNSページにつながります。

色紙でバラづくり 「第1回 やってみよう会」ボランティア部会長会

6月28日、市立保健福祉センターで「コロナ禍といっしょにがんばるで」をテーマにボランティア部会長会（隔月開催）が開かれました。

コロナ禍で密になることなどが制限される中、部会をはじめ、いきいきサロンの開催時は感染防止対策を徹底して実施してい

る。などの苦労談の報告がありました。

続いて、「第1回やってみよう会」。今回は地域サロンなどの際に役立つ折り紙（バラの花づくり）が和光校区の中山部会長の指導で始まりました。花びらの縁を爪楊枝

で曲線をつけるなど、手先を使いきれいなバラが仕上がりました。

□■ 参加者のこえ

○手づくりは苦手でしたが、かわいいバラができました。ちょっと練習して、いきいきサロンの再開の時には参加のお年寄りと一緒に楽しみたいです。

○手先を使っの作業は老化防止に何よりと聞きます。でき上がりの充実感も加わり、すてきな時間になりました。

□■ 参加したV相談員のこえ

○長引くコロナ禍で感染防止対策を講じ、地域の資源を上手に活用されていることが肌で感じられました。活動には協力の必要性を痛感しました。



寡黙な中でも、指先は元気に動き、思い思いの色紙のバラができあがりました

「これなら、大きな声を出すこともなく作業できるので、いきいきサロンの時に役立ちますね」との感想も寄せられました

→きれいにできあがった色紙のバラ



MISSION×FAMILY 夏休み企画！親子でボランティア体験

令和4年度ボランティア体験プログラム

夏休み中の小学生と保護者を対象に、ボランティア体験の機会を提供するため「夏休み企画！親子で一緒にボランティア体験」プログラムを計画しました。

8月7日、11日の午前中、登録ボランティアグループ連絡会と校区福祉委員会の協力のもと、市立池の里市民交流センターで開きました。

「ふくしスタンプラリー」と称し、【車いす・アイマスク・手話・福祉車両乗車・的当てふくしクイズ】の体験から交流とふりかえりまでミッションは盛りだくさん。参加者からも多くの感想が寄せられました。



アイマスクを装着して歩行介添え者が頼りです



↑手話に挑戦「むっかしい！」



↑福祉車両に車いすごと乗車体験「ボランティアさん優しかった」

←車いす利用時に足の置き位置などを確認中。車いすに乗る体験もできました



お月見まじか (9月10日)
堀溝校区 松浦さん作

保護者のおもい

- 普段、体験できないことを楽しみながらできて、子どもたちも楽しそうでした。
- 体の不自由な人の体験をしたことでより強く分かった。また、アイマスクは、何も見えず怖かった。
- ボランティアスタッフの皆さんがいきいきしていたことに親近感ができてうれしかった。
- 実際に車いすや車両リフトに乗ることができて、身近な存在になったと思います。
- まだ、ボランティア活動には参加できませんが、日常生活の中で困っている人、助けが必要な人への声掛けはしていこうと思います。

小学生のおもい

- エレベーターのなかのかがみのつかいかたをはじめてした。(4年生)
- 水てっぽうでの「まとあて」たのしかった。(4年生)
- くるまいすたいけんでじぶんでうごかすことがたのしかった。(3年生)
- 「まとあて」をしながら、いろんなことをまなびました。(3年生)

大きな水鉄砲を手に福祉車両めがけて、クイズで的当て。ちゃんと命中したかな？



登録グループ連絡会

活動発表で広がるより深い連携

登録ボランティアグループ連絡会は3か月に1回、情報の交換や交流を目的にテーマを設定して定例会を開いています。

今年度は、グループ同士の相互の活動を知り、より良い連携を築き、互いの関係性を高めるために連絡会の中で活動発表をしています。

表をしています。

今回は、【ケ・オル・マカニ・ナ・プア・オナオナ】によるフラダンスの発表。

グループの名前の意味は、ハワイ語で花々の良い香りが漂うような～涼しい風～という意味で、花々を仲間たちに例え、「良い仲間のあつまり」と名付けられたそうです。

出席者からは、「ハワイの雰囲気を感じ、やわらかな笑顔と色鮮やかな衣装、そして魅力的なフラダンスで優雅な時間を楽しみました」との声が聞かれました。

■次回は素人寄席・天満天神の会が発表の予定です。

♪優雅な音楽に乗って・・・参加者もしばしハワイの気分

